

EAL (Explain and Learn)

【概要】



EAL は、説明 (Explain) する事で学ぶ (Learn) 活動を意味します。この活動を取り入れる事により、学生が「分かったつもり」になる事を防ぎます。最低必要人数は2名で、初めて会う人同士でも行う事ができる簡易なものとなっています。講義の中で学生のリアクションを見て、理解が十分でないと感じた際には取り入れてみてください。

【目的】



○相手に説明をする事で、理解度を高める。

【所要時間の目安】



- 問題の提示、やり方の説明：約2分
- 自分が担当する問題の解説手順・内容を整理する：約5分
- 相手に説明する：各5分程度（難易度によって調整する）



【準備物】



○最低2つ以上の問題と解答

活動サンプル

活動の流れ

- ①問題の提示、やり方の説明 (2分) 
 - ・2人でペアになる
 - ・各々に別々の問題を渡す（解答は渡さない）
- ②自分が担当する問題の解説手順を考える (5分)
 - ・ノートに解説の手順を整理する 
- ③1人目が問題の解説を行う (5分)
 - ・聞き手は、わからない部分があれば随時質問する
- ④2人目が問題の解説を行う (5分)
 - ・聞き手は、わからない部分があれば随時質問する
- ⑤教員が2つの問題について解説をする (5分)
 - ・学生の解説が不十分になりがち箇所を補完する

留意点

「答えのある問題」の準備が鍵！

EAL は、人によって答えや解釈が変わる問題に不向きです。問題の解き方を正確に解説し、正しい答えを導き出す練習を通して理解の定着を目指します。

「〇〇の是非」のように人によって解釈が異なる問題ではなく、「〇〇の解を求めよ」や「〇〇を日本語に翻訳しなさい」などの問題が適しています。

解説を丁寧にさせる事が鍵！

この部分で解説が横着になると、解説側の深い理解に繋がりません。1つ1つを丁寧に解説するよう指導してください。